

いちご栽培管理 (R6.6.)

(有) 丸 富

5月は太陽活動が活発な状態が続き、比較的天気が良く、真夏のような高温になることもあった。そのため、各地で害虫が急に発生した。日照不足の影響で例年に比べ品質が悪く、早く収穫を終了した所が多かった。

親苗のランナー発生

近日点ではランナーの発生が悪く花芽分化しやすいので、栄養生長を促進して、ランナーの発生を促進する。
ランナーの発生促進に**笑顔 1,000倍**(又は、**天地の恵み 500倍**)と**サンミネーラ 10,000倍**を葉面散布、又は、防除時混用、灌注、散水する。

病害対策

梅雨で日照不足になると、窒素消化が悪化し、窒素過多になるので、**か^ぶ**など病害の発生に注意する。
細胞壁強化と窒素消化促進に**酸カル 2,000~3,000倍**と**サンミネーラ 5,000倍**を防除時に混用する。

害虫対策

近日点では害虫の繁殖が盛んになるので注意する。苗床の周りから害虫が侵入することがあるので、周辺環境にも注意する。
周辺から侵入する害虫対策に**バイオアクトTS 50~100 cc/10a**を散水灌水し、害虫対策を行う。
害虫の繁殖抑制に**バイオアクトTS 2,000~3,000倍**を防除時に混用する。

不時出蕾対策

すけポットの場合に、親苗からランナーを切り離す際、ランナーが肥料切れすると、花芽分化するため、不時出蕾する。ランナーを切り離す5~7日前に置き肥を行い、肥料が効いた状態でランナーを切り離す。
切り離し前から活着後にかけて**笑顔 1,000倍**(**天地の恵み 500倍**)と**サンミネーラ 10,000倍**を散布する。

芽なし対策

近日点では肥料切れすると、芽なしになりやすいので、肥料切れしないよう肥培管理を行う。
芽なし対策に**天地の恵み 500倍**と**サンミネーラ 10,000倍**を灌注、散水する。※肥料切れしそうな時に。

追肥(液肥)

施用量は肥料、土質、樹勢、環境などによって加減する。

プロ液肥	500~1,000倍
時を越えた贈り物(又は天地の恵み)	2,000~3,000倍
サンミネーラ	10,000倍
バイオアクトTS	5,000~10,000倍

5~7日毎に灌注、散水する場合
※状況に応じて加減する

※サンミネーラの代わりに

シカアップ 5,000倍、天然ミネラル 2,000~3,000倍、海藻のエキス 5,000~10,000倍でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 TEL (0942) 65-0123

FAX 0942-65-1091 (24時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)